

引用文献

関根幹夫 2010. フィリピンのクモ相撲の現況. Acta Arachnol., 59: 104-108.

関根幹夫 2011. コガネグモ相撲における横棒土俵の扱い方に関する一考察. くものいと, 45:1-10.

奈良県のクロガケジグモの分布 -発見から 36 年経過して-

関根幹夫

**The distribution of *Badumna insignis* (Araneae: Desidae) in Nara Prefecture:
Thirty-six years on**

Mikio Sekine

The distribution of an exotic spider *Budumna insignis*, or Black House Spider in Nara Prefecture, where the species was first found in 1977, was surveyed in 2013. The biological dispersal of this species is shown on this paper. The species was found in 12 cities, 15 towns, and 2 villages in Nara Prefecture. However, the species was not found in Yamazoe Village, Nosegawa Village, Totsukawa Village, Soni Village, Mitsue Village, Kurotaki Village, Tenkawa Village, Shimokitayama Village, Kamikitayama Village, and Higashiyoshino Village. Although *B. insignis* was not found in and around southern mountain areas, this species settled widely in Nara Prefecture (Fig. 1). It suggests that the invasion of the spiders was from Osaka, where the species was first found in 1963. In other words, in Nara Prefecture they perhaps dispersed from the northwestern areas southward. On the other hand, the spiders may have simply been carried by vehicles as was pointed out.

はじめに

クロガケジグモ *Badumna insignis* (L. Koch 1872) (クモ目ウシオグモ科) は、オーストラリアからの帰化種で、1963年に大阪府で最初に確認され(八木沼 1974)、その分布は近畿地方から日本各地に拡大している(新海ら 2012)。Charles R. Darwin (1859) は、種の分散という問題を提起したが、これはとても興味深いテーマである。本種は、どのように分散しているのだろうか？奈良県で本種は、1977年に斑鳩町稲葉西1丁目目で筆者により初めて確認され、御所市、平群町、三郷町、王寺町で生息していることを確認していたが、本種が現時点で奈良県のどの範囲まで分布を拡げているかにつ

いては未調査であった。そこで、2013年の5月から9月にかけて、奈良県下でのクロガケジグモの生息調査を行った。その結果、現時点での生息範囲の概略を把握できたので、ここに報告する。

方 法

奈良県内の国道・地方道沿いを中心に奈良県下の全市町村を、橋の欄干やガードレール、道標や金網フェンス、民家の軒先や塀など本種が好んで造網する建造物を目視で確認し、本種の網の有無を調べた。本種の「ボロ網」は、他科のクモの網とは容易に区別できる。

結 果

奈良県下の12市15町2村で本種の生息が確認された。今回の奈良県における分布調査結果を図1に示す。本種は、奈良県北西部から五條・北部吉野及び奈良県北東部まで広く分布していることが確認された。なお、奈良県北東部の山添村、奈良県南西部の野迫川村と十津川村、および奈良県南東部の曾爾村、御杖村、黒滝村、天川村、下北山村、上北山村と東吉野村では本種の生息を確認できなかった。

データは市町村名：地点番号，地点名，標高，調査日（YY.MM.DD）の順に記した。

I) 奈良県北西部

奈良市：(1) 大淵町・大淵池公園, 117 m, 2013.8.9 / (2) 高畑町, 113 m, 2013.9.6

大和高田市：(3) 市場, 69 m, 2013.6.29 / (4) 有井, 60 m, 2013.8.6 / (5) 池田, 61 m, 2013.8.6

大和郡山市：(6) 稗田・賣太（めた）神社, 50 m, 2013.6.27 / (7) 高田町・JR 郡山駅, 51 m, 2013.7.13

天理市：(8) 森本町・森神社, 75 m, 2013.6.27 / (9) 柳本町, 83 m, 2013.7.2

橿原市：(10) 畝傍町・橿原公苑第1体育館, 70 m, 2013.8.5 / (11) 東坊城町, 65 m, 2013.8.5 / (12) 四条町, 65 m, 2013.8.5

桜井市：(13) 穴師, 112 m, 2013.7.2 / (14) 粟原, 192 m, 2013.8.11

御所市：(15) 宮前町・鴨都波（かもつば）神社, 96 m, 2013.6.29 / (16) 戸毛・春日神社, 121 m, 2013.6.29 / (17) 柳原・笠宮春日神社, 78 m, 2013.7.1 / (18) 室, 109 m, 2013.9.5

生駒市：(19) 小平尾町, 108 m, 2013.8.8 / (20) 萩原町, 138 m, 2013.8.8

香芝市：(21) 北今市6・戎（えびす）神社, 60 m, 2013.5.27 / (22) 高, 50 m, 2013.9.5

葛城市：(23) 大屋, 105 m, 2013.7.6

平群町：(24) 吉新, 260 m, 2013.6.3

三郷町：(25) 勢野西, 151 m, 2013.8.5 / (26) 勢野東, 348 m, 2013.8.5

斑鳩町：(27) 三井, 71 m, 2013.6.10 / (28) 法隆寺西, 157 m, 2013.6.30

安堵町：(29) 東安堵・善照寺, 46 m, 2013.7.13

- 川西町 : (30) 唐院・比売久波 (ひめくわ) 神社, 49 m, 2013.5.27 / (31) 保田・六県 (むつがた) 神社, 45 m, 2013.5.27
- 三宅町 : (32) 伴堂, 45 m, 2013.8.8
- 田原本町 : (33) 富本・富都 (ふつ) 神社, 46 m, 2013.7.8 / (34) 多・小社 (おごそ) 神社, 54 m, 2013.7.8
- 高取町 : (35) 観覚寺, 109 m, 2013.8.5
- 明日香村 : (36) 豊浦, 106 m, 2013.8.5 / (37) 橘, 121 m, 2013.8.5
- 上牧町 : (38) 上牧・貴船神社, 70 m, 2013.5.27
- 王寺町 : (39) 王寺町, 142 m, 2013.8.3 / (40) 王寺町, 238 m, 2013.8.3 / (41) 畠田, 848 m, 2013.9.5
- 広陵町 : (42) 弁財天・櫛玉比女命 (くしたまのひめのみこと) 神社, 46 m, 2013.5.25 / (43) 中・小北稲荷 (こきたいなり) 神社, 47 m, 2013.5.25 / (44) 大塚, 57 m, 2013.8.6
- 河合町 : (45) 薬井・春日若宮神社, 50 m, 2013.5.19
- II) 五條・北部吉野
- 五條市 : (46) 住川町, 197 m, 2013.6.29 / (47) 本町 1, 101 m, 2013.7.21
- 吉野町 : (48) 榎井, 185 m, 2013.8.22 / (49) 丹治, 176 m, 2013.9.5 / (50) 河原屋, 167 m, 2023.9.5
- 大淀町 : (51) 今木・甲 (かぶと) 神社, 140 m, 2013.9.5 / (52) 桧垣本, 147 m, 2013.9.5 / (53) 北野, 235 m, 2013.9.5 / (54) 新野・近鉄六田駅前, 154 m, 2013.9.5
- 下市町 : (55) 下市, 144 m, 2013.7.6 / (56) 栢原, 215 m, 2013.9.5
- III) 奈良県北東部
- 宇陀市 : (57) 大宇陀内原, 336 m, 2013.8.11
- 山添村 : 生息を確認できなかった, 2013.6.2
- IV) 奈良県南西部
- 野迫川村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.23
- 十津川村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.21
- V) 奈良県南東部
- 曾爾村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.2
- 御杖村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.2
- 黒滝村 : 生息を確認できなかった, 2013.7.6 / 2013.9.7
- 天川村 : 生息を確認できなかった, 2013.7.6 / 2013.9.7
- 下北山村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.21
- 上北山村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.21 / 2013.8.22
- 川上村 : (58) 東川, 226 m, 2013.8.22
- 東吉野村 : 生息を確認できなかった, 2013.8.11

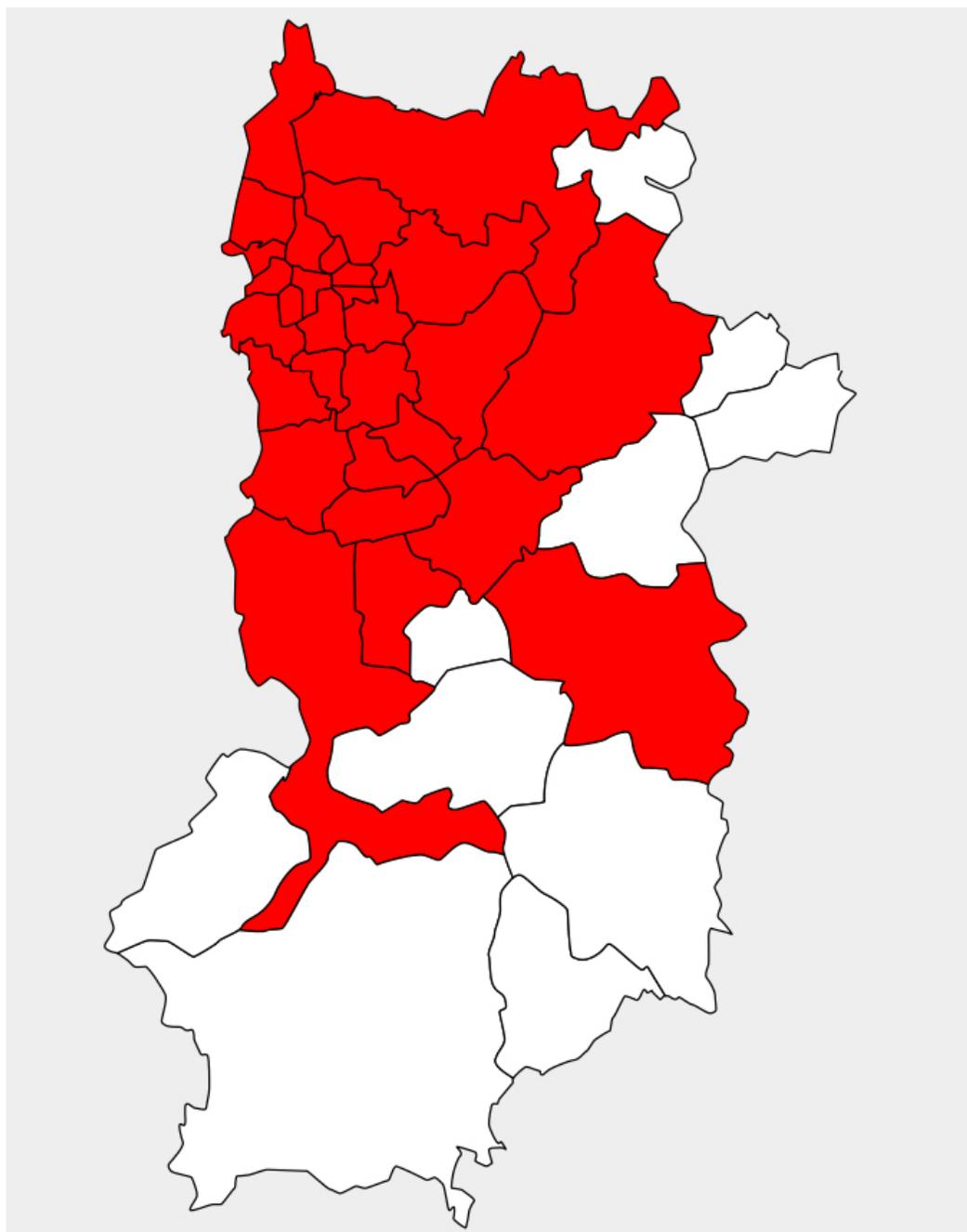


図 1. 奈良県におけるクロガケジグモの調査結果 (2013 年).

■ = いる, □ = いない.

Fig. 1. Distribution of *Badumna insignis* in Nara Prefecture in 2013.

■ = Inhabited areas for the species, □ = Absent.

考 察

今回の生息調査で、本種は奈良県に広く生息していることが確認されたが、奈良県北東部の山添村、奈良県南西部の野迫川村と十津川村、および奈良県南東部の曾爾村、御杖村、黒滝村、天川村、下北山村、上北山村と東吉野村ではその生息を確認できなかった。よって、奈良県での発見から36年が経過しているものの、本種はこれらの山間部には侵入していないと思われる。したがって、本種の奈良県への主な侵入源は、本種が早くから定着している大阪府からによるものと考えられる。すなわちクロガケジグモは概ね、奈良県北西部から南へとその分布を拡げてきたと思われる。あるいは、鳥取県における本種の分散について既に指摘されている(亀田ら 2010)が、本種が自力でその分布を拡大してきたというよりは、自動車の貨物や鉄道などへの便乗によって分散してきた可能性も否定できないであろう。

引用文献

- Darwin, C. 1859. *On the Origin of Species* (the first edition). 八杉龍一 (訳) 1990. 種の起原 [改訂版] 上・下. 岩波文庫 (東京), 446pp. + 408pp.
- 亀田篤史・有馬千弘・谷本純子・花房佑樹・鶴崎展巨 2010. 鳥取県におけるクロガケジグモの分布範囲. 山陰自然史研究, 5: 55-60.
- 新海 明・安藤昭久・谷川明男・池田博明・桑田隆生 2012. CD 日本のクモ Ver.2012, CD-ROM, 著者ら自刊.
- 八木沼健夫 1974. 日本の真正蜘蛛類相 (IV). 追手門学院大学文学部紀要, 8:169-173.



カラスハエトリ (♀)
大阪府茨木市福井
2013年5月26日 関西クモ研究会採集会
撮影: 加村隆英